

News Release

報道関係者各位
2022年8月31日

マニユライフ生命『こだわり変額保険』に新たに 2 種類の特別勘定を追加

● お客様の運用スタイルに合わせて、9 種類の特別勘定から選択可能に

マニユライフ生命保険株式会社(取締役代表執行役社長兼 CEO:ブノワ・メスレ、本社:東京都新宿区、以下「マニユライフ生命」)は、9 月 1 日より、変額保険 I 型(有期型)『こだわり変額保険』に、新たに 2 種類の特別勘定を追加し、幅広いお客様のニーズにお応えできるよう商品を強化します。

従来の 7 種類の特別勘定に加えて、新たに米国株式への投資を行う「米国株式アクティブ I 型」と気候変動リスクに配慮した企業に投資を行う「世界株式環境テーマ I 型」の 2 種類の特別勘定を追加し、お客様の運用スタイルに合わせて、世界、国内、株式、債券など多彩な 9 種類の特別勘定から自由に選択し、組み合わせることが可能になります。

『こだわり変額保険』は、昨今の市場環境の変化や生き方・働き方などライフスタイルの多様化に伴い、万一の保障を確保しながら、資産形成を行いたいというニーズにお応えする平準払いの変額保険商品となっており、本改定を通じて、これまで以上に、お客様の資産形成の幅広いニーズにお応えすることを目指しております。

なお、今般改定する商品は、2022 年 9 月 1 日から新規契約の受付を開始(契約日:同年 10 月 1 日以降)します。また、既契約のお客様に関しましては、今回追加となる特別勘定への積立金の移転(スイッチング)ならびに保険料の繰入割合の変更が 2022 年 10 月 1 日以降可能となります。

マニユライフ生命は、資産形成ソリューションスペシャリストとして、幅広い資産形成ニーズにお応えするために多角的な価値提案を行なっています。退職後の生活への不安や課題解決のためのソリューションの提供をはじめ、お客様がより長く、より健康的な生活を送るための資産形成、相続といったさまざまなニーズに、引き続きお応えしていきます。

<特別勘定のラインアップに追加する 2 種類の特別勘定>

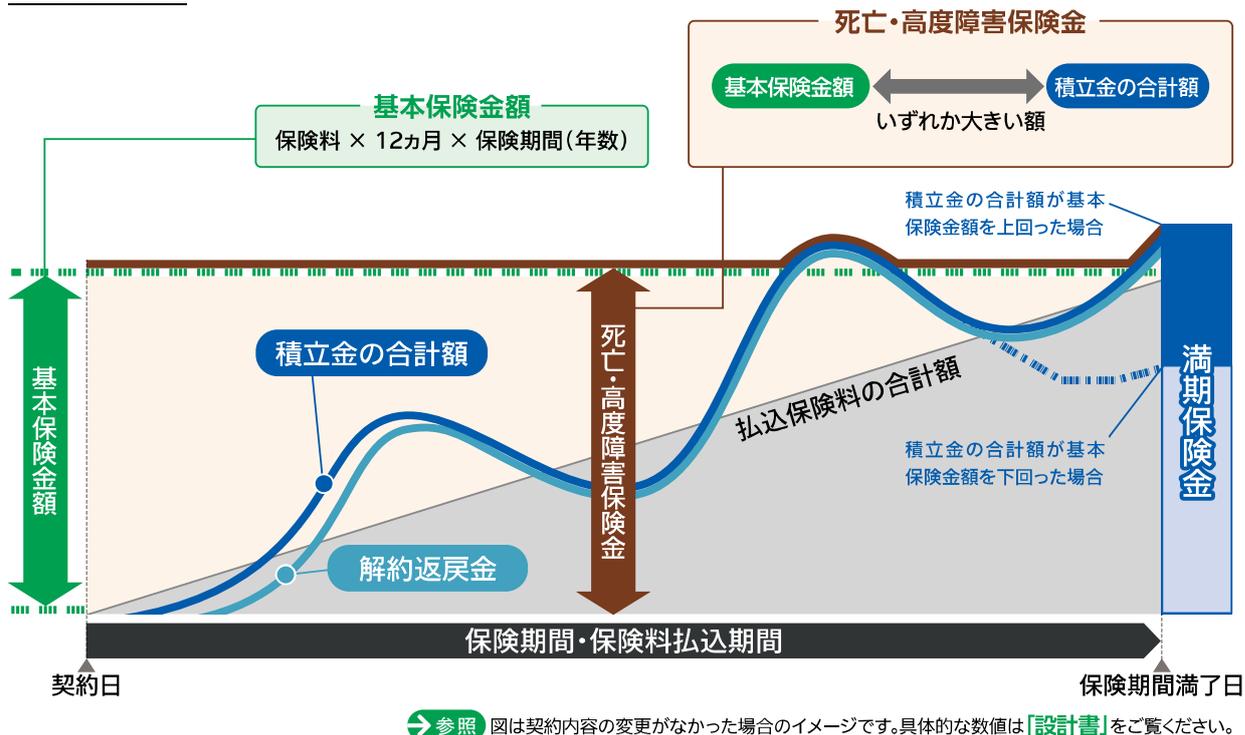
特別勘定名	運用方針	運用会社等
米国株式アクティブ I 型	<ul style="list-style-type: none">成長の可能性が高いと判断される米国株式に投資を行い、積極的な運用を行います。為替ヘッジは行いません。	アライアンス・バーンスタイン株式会社
世界株式環境テーマ I 型	<ul style="list-style-type: none">日・米・欧の気候変動リスクに配慮した企業により構成される株式指数に連動する投資を行い、中長期的なリターン獲得を目指します。市場リスクの高まりにあわせて、リターンの下支えを目的として、機動的に VIX の先物 を活用します。	BNP パリバ・イシュアンス B.V.

マニライフ生命について

マニライフ生命は、カナダを本拠とする大手金融サービスグループ、マニライフ・ファイナンシャル・コーポレーション(マニライフ)のグループ企業です。個人ならびに法人のお客さまがより簡単に最適な保障を選択し、より良い毎日を送るためのお手伝いをします。公式ウェブサイト(www.manulife.co.jp)をご覧ください。

本資料は、報道機関向け発表資料を転載したものです。商品ご購入のご検討にあたっては、必ず「契約締結前交付書面(契約概要/注意喚起情報)」「商品パンフレット」「ご契約のしおり/約款」「特別勘定のしおり」等をご覧ください。

1. 商品イメージ図



2. 特長

(1) 万一のための保障が確保されます

- 保険期間中に被保険者がお亡くなりになった場合、または所定の高度障害状態に該当した場合は、その時点の基本保険金額または積立金の合計額のいずれか大きい額が死亡保険金または高度障害保険金として支払われます。

(2) 保険料の払込みは毎月少しずつ、無理のない設定が可能です

- 月々の保険料は 5,000 円から 1,000 円単位で自由に設定できます。*1

(3) 多彩な 9 つの特別勘定から選択し、自由に組み合わせで運用できます

- 運用スタイルやリスク許容度に合わせ、国内外の株式や債券、分散投資、バランス型等、多彩な 9 つの特別勘定から自由に選択し、組み合わせられます。
- 特別勘定の種類や繰入割合の変更が可能。また、1 年（1 保険年度）につき 12 回まで手数料なしで積立金の移転（スイッチング）ができます。

(4) ターゲット特約*2を付加して運用成果を自動的に確保することができます

- 目標額に到達した時点で運用成果を自動的に確保し、災害保障付終身保険へ移行します。
- 保険期間満了時まで目標額に到達しなかった場合は満期保険金を受け取れます。

*1 保険期間 20 年以上かつ契約年齢 55 歳以下の場合に、1 万円未満の保険料を設定できます。

*2 正式名称：目標到達時災害保障付終身保険移行特約

3. 特別勘定と運用方針

特色	名称	運用会社等	運用方針
株式に投資	 世界株式アクティブI型	日興アセット マネジメント 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 世界の株式の中から厳選した銘柄に投資します。 エンジンバラに拠点を置く運用チームにより、高いパフォーマンスを目指します。 為替ヘッジは行いません。
	 外国株式インデックスI型	マニユライフ・ インベストメント・ マネジメント 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 世界の先進国の株式に幅広く投資します。 先進国の株式市場の動きと連動する投資成果を目指します。 為替ヘッジを行います。
	 米国株式アクティブI型	アライアンス・ パースタイン 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 成長の可能性が高いと判断される米国株式に投資を行い、積極的な運用を行います。 為替ヘッジは行いません。
ポートフォリオを 切り替えながら 運用	 世界バランスII型	BNPパリバ・ イシュアンス B.V.	<ul style="list-style-type: none"> 基本ポートフォリオは、株式投資の魅力度に応じて配分を切り替えます。株式投資の魅力度が高いときは「株式ポートフォリオ」に、そうでないときは「資産分散ポートフォリオ」に投資します。 基本ポートフォリオに対して約1.5倍のレバレッジ取引を活用し、高いパフォーマンスを目指します。
気候変動に配慮 した銘柄に投資	 世界株式環境テーマI型		<ul style="list-style-type: none"> 日・米・欧の気候変動リスクに配慮した企業により構成される株式指数に連動する投資を行い、中長期的なリターン獲得を目指します。 市場リスクの高まりにあわせて、リターンの下支えを目的として、機動的にVIXの先物を活用します。
国内外の株式と 債券に分散投資	 グローバル・バランス75	マニユライフ・ インベストメント・ マネジメント 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 国内外の株式と債券に分散投資します。 株式への投資割合を75%にして、高いパフォーマンスを目指しています。 為替ヘッジを行います。
	 グローバル・バランス50		<ul style="list-style-type: none"> 国内外の株式と債券に分散投資します。 株式への投資割合を50%にして、安定的なパフォーマンスを目指しています。 為替ヘッジを行います。
債券に投資	 米国債券型		<ul style="list-style-type: none"> 主に米ドル建て債券(米国国債、社債等)に投資を行います。 為替ヘッジは行いません。
	 日本債券型		<ul style="list-style-type: none"> 主に国内の公社債等に投資します。 リスクを抑え、収益性よりも安全性を重視した特別勘定です。 市場が混乱しているときや、スイッチングをしようとしているとき等に、一時的に資金を待避させておく用途にも活用できます。

4. 主な取り扱い

■ 保険期間・保険料払込期間および契約年齢範囲

保険期間・ 保険料払込期間	契約年齢範囲 (満年齢)
10年	15～70歳
15年	15～60歳
20年	15～55歳
25年	15～45歳
30年	15～40歳

保険期間・ 保険料払込期間	契約年齢範囲 (満年齢)
60歳満期	20～50歳
65歳満期	25～55歳
70歳満期	30～60歳
75歳満期	55～65歳

■ 最低保険料

5,000円(1,000円単位)

※保険期間20年以上かつ契約年齢55歳以下の場合、1万円未満の保険料を設定できます。

■ 基本保険金額

最低額：120万円、最高額：7億円(普通死亡保険金額の各通算限度と通算)

■ 保険料払込方法

保険料払込方法 (回数)	月払
保険料払込方法 (経路)	<ul style="list-style-type: none"> ● 口座振替扱 ● クレジットカード扱 ● 団体扱 ※法人契約および個人事業主契約はクレジットカード払の取扱いはできません。
保険料の一括払	<ul style="list-style-type: none"> ● 当月分以後の保険料をまとめて払込みいただくと、保険料を割引きます。一括払した保険料は、月単位の契約応当日が到来するたびに充当します。保険契約が消滅、または保険料の払込免除されたとき等に一括払した保険料に残額があれば払戻します。 ● マニライフ生命の定める取扱範囲内で、繰返し同一月数分の保険料払込額を一括払できます（登録制一括払）。 ● 一括払した保険料のうち払込期月が到来していない部分については、特別勘定での運用は行いません。
保険料の前納	<ul style="list-style-type: none"> ● 1年分を超える保険料をまとめて払込みいただくと、保険料を割引きます。前納された保険料はマニライフ生命所定の利率で積み立てておき、月単位の契約応当日が到来するたびに充当します。保険料の払込みが必要なくなった場合、前納された保険料の残額があれば払戻します。また、前納期間が満了したとき、前納した保険料の残額があれば、次回以後の保険料と相殺します。 ● 前納した保険料のうち払込期月が到来していない部分については、特別勘定での運用は行いません。

5. リスクと費用

■ リスク

株価や債券価格の下落、為替の変動などにより、〈積立金の合計額〉 * 〈解約返戻金額〉 * 〈満期保険金額〉 * が「払込保険料の合計額」を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。

* 減額をした場合は、その解約返戻金額との合計額

■ ご負担いただく費用

保険関係費

- 保険料の収納や保険契約の締結・維持および死亡保障などに必要な費用です。
※ 保険関係費は、被保険者の年齢・性別、保険期間などによって異なるため、一律には記載できません。

運用関係費

- 特別勘定の運用にかかる費用です。
- 特別勘定の投資対象に応じて、次の費用を毎日積立金から控除します。
 - ・ 投資信託の純資産総額に対する信託報酬
 - ・ 指数連動債券の純資産総額に対する管理費用
- 上記の信託報酬および管理費用以外に、信託事務の処理に要する費用や金融派生商品の取引にかかる費用などががかかります。
※ 運用関係費のうち、信託報酬および管理費用以外にかかる費用は、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難なため、これらの金額および費用の合計額を表示できません。

解約、減額時および払済定額終身保険などへの変更時の費用（解約控除）

- 解約、基本保険金額の減額時などに、経過月数に応じて積立金から控除する費用です。

積立金の移転の費用（スイッチング手数料）

- スwitchingを行った際に、特別勘定の積立金から控除する費用です。
※ 1 保険年度において、12 回まではスイッチング手数料はかかりません。

年金支払期間中の費用（年金管理費）

- 無配当年金特約を付加した場合、年金支払日に責任準備金から控除する費用です。